



(令和7年4月～令和8年3月)

1 第14回通常総会の開催

第14回通常総会が、令和7年6月3日午後3時30分から日比谷カンファレンススクエアにおいて行われた。

大下会長が議長を務めて審議が行われ、令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の事業報告・決算報告について承認された。

役員を選任については、5月に行われた正会員会社の記名連記式投票による選挙の結果から、第1回理事会で選出された正会員14名と特別会員から推薦された7名、監事2名が全会一致で承認された。



総会風景

会長、副会長、専務理事の選任

総会終了後開催した第2回理事会において、会長、副会長、専務理事の選任について協議した結果、会長には大下元氏（JFEエンジニアリング株）、また、副会長には薄木徹也氏（J

FEエンジニアリング株）、山下芳浩氏（日鉄エンジニアリング株）、小木均氏（カナデビア株）、専務理事には牧谷邦昭氏（（一社）日本環境衛生施設工業会）がそれぞれ選任された。

会長表彰

工業会の事業活動に永年貢献された功績により、次の7氏が会長表彰を受け、受賞者を代表して岩井氏（三機工業株）から謝辞があった。



会長表彰(左より)

岩井 良博 氏(三機工業株)
 三本木 大学 氏(三機工業株)
 鷹鳥 啓太 氏
 (月島JFEアクアソリューション株)
 中島 義斉 氏(川崎重工業株)
 野村 収一 氏(メタウォーター株)
 山本 晃康 氏(エクシオグループ株)
 横山 唯史 氏(JFEエンジニアリング株)

2 理事会の開催

次の各日程及び議題により、理事会が開催され審議が行われた。

- ◇令和7年5月15日（第1回）
- ・令和7年度会長表彰について
- ・特別会員の理事・監事への推薦について
- ・正会員理事会社の選任について
- ・令和6年度事業報告（案）について
- ・令和6年度決算報告（案）について
- ・正会員の入会金及び会費に関する規程の改訂に係る総会資料について
- ・第14回通常総会の開催について
- ・職務執行状況報告について

◇令和7年6月3日（第2回）

- ・役員の選任等について
- ・企画運営委員会委員の推薦について
- ・技術委員会委員の推薦について

◇令和7年6月30日（第3回）

（書面による議決権行使の手続きにて実施）

- ・常任参与の指名について

◇令和8年3月25日（第4回）

- ・令和8年度事業計画（案）について
- ・令和8年度予算（案）について

3 環境大臣表彰（令和7年度）

令和7年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰において、一般廃棄物関係事業功労者として中島剛氏（㈱西原環境）、三野淳一氏（㈱神鋼環境ソリューション）、山田三男氏（エクシオグループ㈱）が、また、廃棄物・浄化槽研究開発功労者として岩井良博氏（三機工業㈱）と鈴木康夫氏（JFEエンジニアリング㈱）が受賞し、令和7年10月16日に宮城県仙台市フォレスト仙台 第1・2フォレストホールで開催された第69回「生活と環境全国大会」の場で表彰状が授与された。

また、表彰を受けた5氏に対し、11月19日に工業会から記念品が贈呈された。

4 建設運営一体事業研究会セミナーの開催

令和8年2月4日に株式会社エイト日本技術開発 山本宏一氏による「DBO・PFI事業の変



講演する㈱エイト日本技術開発 山本宏一氏

遷と今後の課題等について」と題する講演と質疑応答が行われた。

5 環境省との意見交換等の開催

令和8年1月27日航空会館において、「Lib火災問題に関するセミナー」と題して、環境省環境再生・資源循環局廃棄物規制担当参事官室総括補佐高橋亮介氏による講演及び質疑応答が行われた。

6 施設見学会の開催

- ・企画運営委員会

- ① 令和7年7月9日岩手県北上市にある「岩手中部クリーンセンター」及び岩手県紫



集合写真
（岩手中部クリーンセンター）

波町の「紫波町汚泥再生処理センター」において施設見学を行い、18名の参加があった。

- ② 令和8年2月5日に沖縄県名護市にある「名護市一般廃棄物処理施設」において施設見学を行い、14名の参加があった。

・技術委員会

令和7年8月28日に北海道札幌市にある「駒岡清掃工場」において施設見学を行い、22名の参加があった。



集合写真(駒岡清掃工場)

・建設運営一体事業研究会

令和7年11月25日に福岡県北九州市にある「(株)ビートルエンジニアリング若松工場」において施設見学会を行い、32名の参加があった。



施設内を見学する見学者

7 第23回海外環境事情調査

令和7年11月8日～11月16日まで、イタリア、ギリシャにおける廃棄物処理関連施設などに、企画運営委員会等の17名からなる調査団を派遣し、廃棄物発電やバイオガス利用施設等に関する調査を実施した。

8 関係団体との共催

令和7年7月24日に(一社)環境衛生施設維持管理業協会(JEMA)と工業会の技術委員による情報・意見交換等の検討会を開催し相互理解を深めた。

9 自由民主党に対する要望

令和7年11月12日に開催された、自由民主党主催の「予算・税制等に関する政策懇談会」に野口事務局長が出席し、「令和7年度予算・税制に関する要望書」を提出するとともに、その内容について説明を行った。

10 関係団体等の各種委員会等への参画

- 1) (一財)日本環境衛生センター
 - ・令和7年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策検討調査委託業務に係る検討会
 - ・令和7年度廃棄物処理施設の発注仕様書作成の手引き見直し検討業務に係る検討委員会委員
- 2) (公社)全国都市清掃会議
 - ・「第47回全国都市清掃研究・事例発表会」実行委員会
 - ・「都市清掃」編集委員会
- 3) (一社)廃棄物処理施設技術管理協会
 - ・「環境技術会誌」編集委員会
- 4) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター

- ・2025年度テキスト作成委員会

- 5) パシフィックコンサルタンツ(株)
- ・廃棄物・資源循環分野の2050年カーボンニュートラル脱炭素社会の実現に向けた検討会委員

- 6) みずほリサーチ&テクノロジーズ(株)
- ・廃棄物処理施設排出量推計作業部会委員
- 7) (株)ユニバース
- ・令和7年度石綿事前調査の適正な実施のための啓発事業に係る検討委員

11 関係団体等の各種講習会等への講師派遣

- 1) (一財)日本環境衛生センター
(講師派遣延べ37名)
廃棄物処理施設技術管理者講習会
(講師派遣延べ33名)
- ①産業廃棄物焼却施設コース (14名)
 - ②産業廃棄物中間処理施設コース (2名)
 - ③破碎・リサイクル施設コース (8名)
 - ④有機性廃棄物資源化施設コース (5名)
 - ⑤ごみ処理施設コース (4名)
- 2) (一社)日本環境衛生センター(西日本支局)
技術管理者等スキルアップ研修会
(講師派遣延べ4名)
- ①ごみ処理部門 (2名)
 - ②し尿・汚泥再生処理部門 (2名)
- 3) (公財)日本産業廃棄物処理振興センター
- ・産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物の収集・運搬/処分課程(更新講習会) (3名)
- 4) 中央労働災害防止協会
- ・ダイオキシン類作業指揮者養成研修会
(講師派遣8名)

12 関係団体協賛・後援等

- 1) (一財)日本環境衛生センター
- ・「第69回生活と環境全国大会」
- 2) (公社)全国産業資源循環連合会
- ・第1回「資源循環と環境を考える全国大会」
- 3) (株)廃棄物工学研究所
- ・シンポジウム「持続可能な社会の実現に向けて～求められるごみ処理事業の見直し～」
 - ・シンポジウム「持続可能な社会の実現に向けて～プラスチック資源循環法とごみ処理事業～」
- 4) 日報ビジネス(株)
- ・「2026NEW 環境展」